

現博物館について

博物館

文化財に指定されている 松本市立博物館所蔵資料

松本市立博物館本館が所蔵する資料はおよそ12万点。その中には文化財に指定された資料もあります。1点の資料を見るために博物館を訪れるような資料はありませんが、その資料がなぜ重要なのかを多くの市民の皆さんに理解していただくことで、松本を誇りに思い、その魅力を情報発信することで観光にも寄与していきます。博物館が所蔵する文化財だけではなく、松本市に所在する文化財を広く公開していく場としても位置付けます。

また、新しい博物館の1階では、季節ごとの魅力ある行事の情報発信を行うとともに、市域にある文化資源に観光客の皆さんを誘う市民の皆さんの活動拠点としても活用していきます。

重要文化財 孔雀文磬

磬は、寺院で法要の際、導師の合図に鳴らす具です。

昭和34年(1959)に重要文化財に指定されたこの孔雀文磬は、和田のからの出土品で、東京国立博物館での展示会に出品されて広く知られるようになりました。



重要文化財 宋版漢書（移管予定）

漢書は、中国の三大史書の一つで、地理志の「楽浪海中に倭人あり」の一文は、日本に関する最古の記録としています。

本書は中国の南宋時代に出版されたもので、開智学校の教員だった松本藩の儒学者松原葆齋が所蔵していたものを、長男松原栄氏が松本図書館に寄付しました。



重要有形民俗文化財 七夕人形コレクション

七夕に人形を飾るという習俗は、現在では非常に珍しく、松本地方のほかには糸魚川市などでおこわれていることが知られているにすぎません。

七夕行事は、中国から伝わった乞巧奠の系譜と日本古来の盆行事のはじめの祓の習俗の二つに分けられ、人形も着物をかけるものと紙の人形の二種類があります。コレクションは45点の資料で構成されています。



重要有形民俗文化財 民間信仰資料コレクション

松本地方に多い男女一対の木像道祖神をはじめ、北信地方などで用いられる一年限りの木像道祖神を中心に、田の神・山の神やお正月に神棚に供えたお神酒徳利にさす竹製のおみきの口や小正月や節分に厄除けのために用いる十二書など、素朴な民間信仰資料293点からなるコレクションです。



重要有形民俗文化財 農耕用具コレクション

戦後、ほ場整備事業が進み大型化した田んぼに、大型機械で作業する風景が一般的になり、手作業の農具は急速に衰退しはじめました。

農耕用具コレクションは「生活の推移の理解のため欠くことのできないもの」として文化財指定され、その後、全国に歴史民俗資料館が建設されました。



松本市重要文化財 松竹梅と桐紋蒔絵の女乗物

この女乗物は戸田家に伝来した、城主の奥方などが使用した乗物と推定されます。錆色に梨地の漆塗りで、蒔絵の松、竹、梅と大きな五三の桐紋が散らしてあります。

戸田家伝来の資史料の工芸品は少なく、飾り金具や細工物を打った華麗な大名道具から、威厳と格式が漂います。



松本市重要文化財 戸田家伝世の甲冑

この甲冑は「熊皮の冑」といわれ、戸田家に代々伝世したもので、戸田康長着用の当世具足と伝えられます。

松本の戸田家初代康長が着用したという伝承にふさわしく、各所に戸田家の家紋・六星紋が配されています。



松本市重要文化財 野々山家伝来拵付大小

野々山家伝来拵付大小は、戸田家の重臣・野々山家に家宝として伝来した刀・脇差です。

脇差は、上州高崎藩の安藤対馬守重治が、寛文2年正月十三日、自らの婚礼に際して、野々山吉純に贈ったものです。

刀は、戸田光重が大坂城代を務めた明暦2年～万治元年の頃、光重に伴って在坂した野々山吉純が、同地の大和守吉道に依頼して鍛えさせたものです。



松本市重要文化財 旧海岸寺経塚出土品

入山辺の旧海岸寺の寺域から少し登った尾根上から発見された経塚の出土遺物の青銅製の経筒、白磁合子、鉄製刀子です。

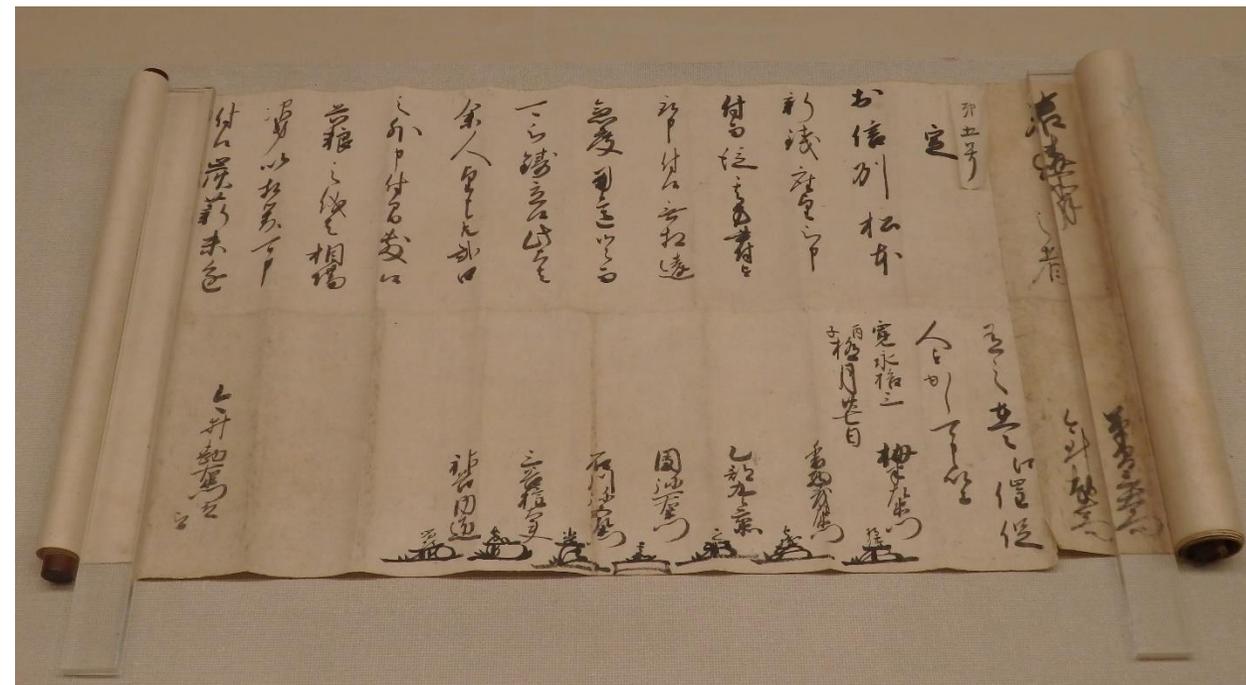
平安時代末期から、都の貴族の荘園と化していた松本平においても、末法思想が広まっていたことを示す貴重な資料です。



寛永通宝松本銭と鑄造の許状

寛永通宝は、江戸時代を通じて広く流通した銭貨です。寛永13年に江戸の芝と近江坂本の2か所で鑄造が始まり、翌14年には新銭を全国各地に流通させるため、水戸・仙台・吉田・松本・高田・萩・岡山・竹田の8か所に鑄造所が設けられました。

松本の鑄銭の請元となったのは、代々町役人を務めた今井家で、松平直正治世の6年間鑄造が行われ、鑄型の棹がついたままの枝銭と許状が伝えられてきました。



松本市重要文化財 明阿上人坐像

松本城下の清水の地にあり、明治初年の廃仏毀釈の際に廃寺となった念来寺の第6世住職、明阿上人の坐像です。

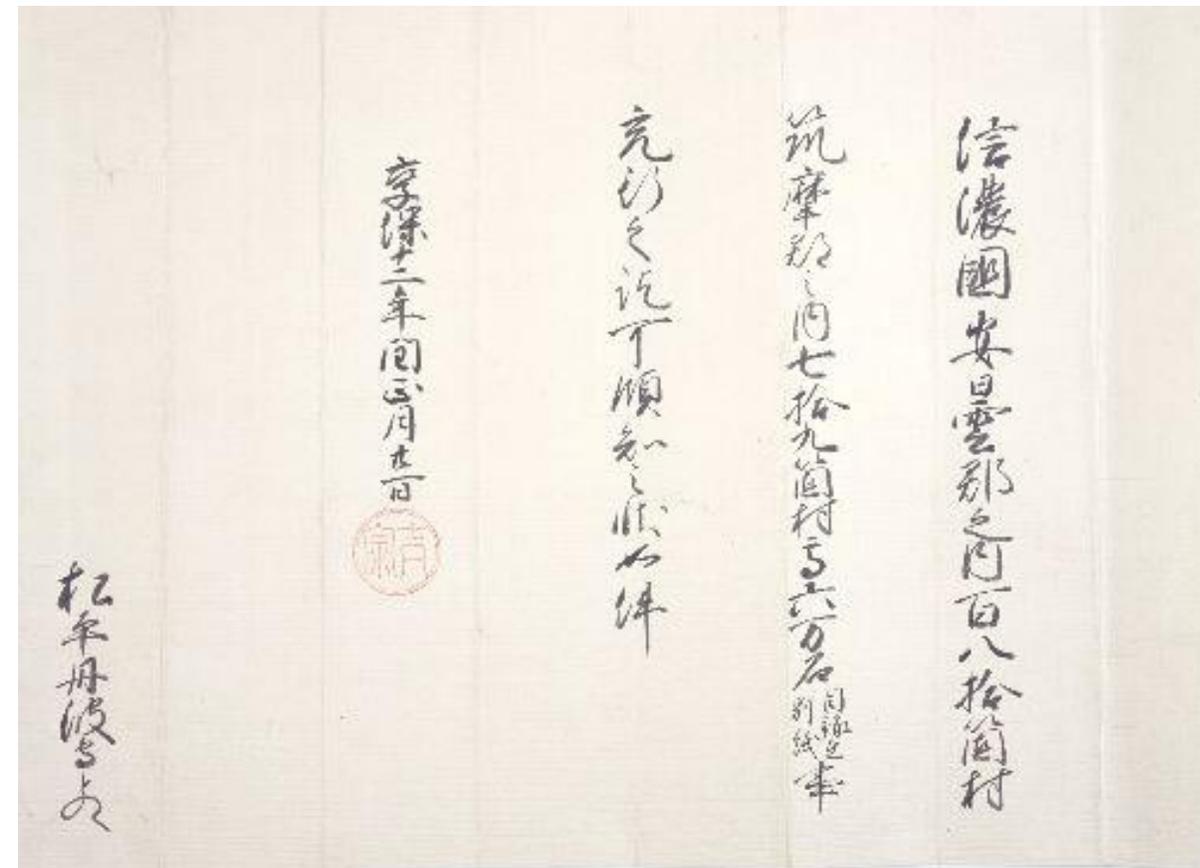
念来寺は松本一の巨刹で、明阿上人は中興の祖と仰がれる6世住持で、和田の西善寺に伝わる地蔵菩薩半跏像など多くのすぐれた仏像を残しています。



松本市重要文化財 朱印状及び領知目録（寄託）

江戸時代の文書には、朱印状と黒印状があり、朱印状によって認知された土地を朱印地といいました。

指定された書状は寛永11年から明治2年までの朱印状11通、領知目録4通などで、このように多くの朱印状等が存在することは全国的にも類例がなく、貴重なものです。



松本市重要文化財 松本城下絵図（寄託）

「享保十三年秋改松本城下絵図」と呼ばれ、水野氏改易後、享保11年に入封した戸田氏が治世の出発にあたって、家臣団の実態の掌握と城下町の支配に供するために製作したものと考えられます。

縮尺は、およそ600分の1でかなり精度が高く、縮尺をそろえれば現在の松本市都市計画図ともよく符合します。



松本市重要文化財 信濃国松本藩領大絵図（寄託）

この絵図は、筑摩郡八組・安曇郡七組の村名を色別小判型で示し、境界・山・川・湖・街道等を描いた実務用と推定される紙本著色の絵図です。

成立年代の記載がありませんが、「水野壱岐守」領が明記されており、水野壱岐守忠定が筑摩郡に知行地を持っていた正徳3年～享保10年の時期に作成されたものと思われます。



松本市重要有形民俗文化財 初市の宝船・七福神人形

この宝船と七福神人形は、かつて初市の時に渡御行列の殿をつとめていた本町五丁目の練り物です。江戸時代の賑わいは、江戸の絵師・菅縉斎が天保6年に描いた『市神祭之図』に描かれています。

宝船の上には七福神人形がにぎやかに飾られましたが、残念ながら布袋は紛失しています。



平成30年度 行事案内

平成30年度

館名称	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
松本市立博物館	<ul style="list-style-type: none"> ■月遅れのひな祭り展 ~4/8 ●4/3 甘酒サービス ■取産品展~あかの楯の松本~ ~4/15 臨時開館 ●【勤習楽学】対談 ●学芸員松本モリ語り 	<ul style="list-style-type: none"> ●5/1 市制施行記念日【無料開館】 ●市民学芸員講座(年8回) 	<ul style="list-style-type: none"> まつもとのセタ2018 7/1~8/12 月遅れのセタ・まちなか展示 ●8/5・6・7 セタ人形作り講座 ●8/7 ほうとうサービス ●特別展「坂下町 松本のにぎわい」 7/28~9/30 	<ul style="list-style-type: none"> ●9/21 松本市博物館の日【無料開館】 ●9/19 子規忌 ●子規忌展 9/8~24 ●9/8 復活 話をきく会 10/13~11/25 ●特別展「坂下町 松本のにぎわい」 12/8~2/17 	<ul style="list-style-type: none"> ●12/22 冬至がぼちゃサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ●1/14 まゆ玉サービス ●3/2 県立歴史館 出前講座 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会 	<ul style="list-style-type: none"> ●3/16~17 春休みなぎ巻き見学会
重要文化財 旧開智学校校舎 松本市旧司祭館				<ul style="list-style-type: none"> ■旧開智学校校舎生徒と立石清重 7/14~9/17 			<ul style="list-style-type: none"> ■興歌制定50周年記念特別展「備前・備後の国と淡井列」 10/13~11/25 						
松本民芸館	<ul style="list-style-type: none"> ■工芸の五月参加企画「松本民芸館名品展」 ~7/22 ■八十二銀行フラインドーギャラリー展 4/25~5/31 ●6/3 春の民芸講演会「染色作家小島貞と丸山太郎」 ●5/26~28 緑陰「用の美」市 				<ul style="list-style-type: none"> ■荻原・細がカキ 丸山太郎のかぎと金工展 7/24~12/9 ●7/29 体験講座「子ども民芸教室」 			<ul style="list-style-type: none"> ■台湾とアイヌの工芸-衣装・木工・装身具- 12/11~3/10 					
松本市立考古博物館	<ul style="list-style-type: none"> ■わか地区の遺品~芳川地区の遺跡~ 4/28~6/24 ●5/12-26 月矢づくり講座 			<ul style="list-style-type: none"> ●7/28 考古学まるごと体験! ●7/8-22 あがたの森考古学セミナー 			<ul style="list-style-type: none"> ●10/14 松本平の古墳時代 11/3~12/2 *工事により日程変更の可能性があります ●11/11 縄文土器づくり *工事により日程変更の可能性があります ●11/11 縄文土器づくり 			<ul style="list-style-type: none"> ■八十二銀行フラインドーギャラリー展 1/11~1/31 ■運送展「発掘された松本2018」 12/9~24 			
松本市はかり資料館	<ul style="list-style-type: none"> ■押津館展~町屋で楽しむひな祭り~ ~4/8 ●4/3 甘酒サービス ■工芸の五月参加企画「中町と民芸」 4/24~5/31 			<ul style="list-style-type: none"> ■町屋で楽しむひな祭り 7/1~8/12 ●8/7 ほうとうサービス 			<ul style="list-style-type: none"> ■今宵はかり展 10/26~11/25 ●11/3 計量記念日事業【無料開館】 			<ul style="list-style-type: none"> ■中町今宵資料展 1/4~2/11 ●1/13 あめ市【無料開館】 			
旧制高等学校記念館	<ul style="list-style-type: none"> ■松高生と山岳展 ~5/6 ●5月-8月を除き毎月1回(毎2土曜日) サロンあがたの森 ●5/19 松高・信大童歌祭 	<ul style="list-style-type: none"> ■展55回あがた美術会作品展 5/19~6/24 		<ul style="list-style-type: none"> ■松高生が愛した映画展 7/14~9/24 ●8月下旬 第23回夏期教育セミナー 				<ul style="list-style-type: none"> ■コレクション展 10/13~12/9 					
窪田空穂記念館	<ul style="list-style-type: none"> ■「松本の子どもの短歌・2017」作品展 ~4/15 	<ul style="list-style-type: none"> ●6~10月 短歌講座(年4回) ●7月 将棋教室 ●8月 将棋教室 ●7~10月「松本の子どもの短歌・2018」作品募集 		<ul style="list-style-type: none"> まつもとのセタ2018 7/1~8/12 ●7月 バス見学会 ●8月 将棋教室 ●7~10月「松本の子どもの短歌・2018」作品募集 			<ul style="list-style-type: none"> ■企画展「いのち愛しむ~寂寥の歌人 島秋人~」 9/15~11/25 ●11月 将棋教室 ●12月 百人一首教室(全4回) 				<ul style="list-style-type: none"> ●2月 「松本の子どもの短歌・2018」作品集刊行 3/16~4/14 ●2月 冬季文化講座「冬ざし」(全4回) 		
重要文化財 馬場家住宅	<ul style="list-style-type: none"> ■押津館展~古民家で楽しむひな祭り~ ~4/8 ●4/3 甘酒サービス ●11月まで月1回 お茶席の会 ■「はた織り」...はた織り体験教室 ●5/19 「はた織り」 ●6/16 「はた織り」 ●7/21 「はた織り」 ●8/18 「はた織り」 ●9/15 「はた織り」 ●10/20 「はた織り」 ●11/25 そば打ち体験教室 	<ul style="list-style-type: none"> ■松本押津館による端午の節句展 4/21~6/10 7/8 セタ人形作り講座 ●5/19 「はた織り」 ●6/16 「はた織り」 ●7/21 「はた織り」 ●8/18 「はた織り」 ●9/15 「はた織り」 ●10/20 「はた織り」 ●11/25 そば打ち体験教室 		<ul style="list-style-type: none"> ■セタ人形展 7/1~8/12 8/25 布ぞうり作り体験教室 ●9/30 土壁学習会1 ●8/7 ほうとうサービス ●8/18 「はた織り」 ●9/15 「はた織り」 ●10/8 バス見学会「土壁のある古民家を巡る」 ●10/20 「はた織り」 ●11/25 そば打ち体験教室 		<ul style="list-style-type: none"> ■企画展「歴館・土器・馬場家」 9/15~10/28 ●10/14 土壁学習会2 ●10/27 布ぞうり作り体験教室 ●12/15 馬場屋敷ピアノリサイタル ●12/11 ウォーキング「墳墓の土壁を見る」 			<ul style="list-style-type: none"> ■松本平の御社展 12/1~1/20 				
松本市歴史の里	<ul style="list-style-type: none"> ●4月中旬から11月まで毎週日曜日 みすず細工製作実演 ●4月中旬から11月まで第2火曜日と第4日曜日 はた織り実演 ●4/28 重要文化財指定記念講演会 ●4/28~5/6 博物館でお花見を~桜茶の振る舞い~ ●5/27 草木染め体験講座 ●5/23 はた織り体験講座 親子織り...親子はた織り体験講座 	<ul style="list-style-type: none"> ■重要文化財指定記念館展「裁判所という文化財」 6/2~9/2 ●6/16 みすず細工体験講座 		<ul style="list-style-type: none"> ●8/18 親子みすず細工体験講座 ●8/19 親子草木染め体験講座 ●7/29 親子草木染め体験講座 ●7/28 親子織り ●8/25 親子織り ●9/29 歴史の里建講講座① ●11/25 親子織り 			<ul style="list-style-type: none"> ■ハネル展 松本のたてもとの2018 9/29~12/24 ●10/13 歴史の里建講講座② ●10/21 囲炉裏端でおはなし会 ●8/19 親子草木染め体験講座 ●10/23 はた織り体験講座 			<ul style="list-style-type: none"> ■ハネル展 歴史の里2018 1/19~3/31 			
松本市時計博物館			<ul style="list-style-type: none"> ■時の記念日企画展「取産品展2018」 5/19~6/17 ●5/29~6/13 時計説明会【園児対象】 	<ul style="list-style-type: none"> ■展期特別展 7/21~9/2 			<ul style="list-style-type: none"> ●11/3 音響器で聴くSPレコードコンサート 			<ul style="list-style-type: none"> ■あめ市企画展 1/4~1/27 		<ul style="list-style-type: none"> 3/16-17 春休みなぎ巻き見学会 	
松本市山と自然博物館	<ul style="list-style-type: none"> ●4月下旬 春の植物観察会 ●7月上旬 バタフライガーデンをつくる♪! 	<ul style="list-style-type: none"> ●6月中旬 野鳥観察会 		<ul style="list-style-type: none"> ●8月上旬 夏の自然観察会 									
松本市四賀化石館	<ul style="list-style-type: none"> 化石採集...化石教室「化石採集コース」 ●5/26(化石採集) ●6/30(化石採集) ●7/28(化石採集) ●8/25(化石採集) ●9/29(化石採集) 											<ul style="list-style-type: none"> 3月中旬 ●福寿草まつり特別展示 	

令和元年度 行事案内

令和元年度

館名称	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
松本市立博物館	●月遅れのひな祭り展 4/27	●5/1 市制施行記念日[無料開催]	●7/6~8/12 月遅れの七夕・まちなか展示 ●8/6~7 七夕人形作り講座	●7/6 夏休み前特別企画 親子でめぐるバックヤードツアー	●8/7 ほうとうサービス	●9/21 子規忌	●8/21 博物館まつり(松本市博物館の日)[無料開催]	●9/19 子規忌		●1/14 まゆ玉サービス	●3/1~4/5 月遅れのひな祭り展	●松本市 春まつり2020
重要文化財 旧開智学校校舎 松本市旧司祭館 高橋家住宅			●3月 [高橋家住宅開館10周年記念講座]「高橋家住宅の歩みと松本藩」	●9月 [高橋家住宅開館10周年記念講座]「高橋家住宅の建築的特徴」			●11月 特別記念講演会「学校資料を伝えて、使って-教育資料のこれから」					
松本市民芸館	●工芸の五月参加企画 「刺し子と手仕事の日本-丸山太郎の民芸を継ぐ」 6/16	●8/9 座談会「丸山太郎と民芸の仲間たち」	●5/25・26 連続「用の美」市・町民展	●7/7 民芸館で三線を楽しむ会	●7/28 体験講座「子ども民芸教室」	●丸山太郎のわらの一生-読らざるで美しく 9/10~12/6	●丸山太郎の祈りと心 その美しさをひもとく 12/10~3/15	●11/17 民芸講演会「松本と民芸運動」	●12/15 しめ飾り作り	●工芸の五月参加企画「民芸のはじまり 丸山太郎が愛した朝鮮の美」 2/18	●体験講座 3/17~6/14 「押絵でつくるおひなさま」	
松本市立 考古博物館	●わか地区の遺品-南田地区の遺品~ 4/27~6/23	●5/11~25 弓矢づくり講座	●7/7・21 第41回あがたの考古学セミナー	●7/27 古代まるごと体験!		●考古学から探る奈良-平安時代の松本平 10/5~12/1	●10/12 縄文土器づくり講座(成形)	●11/9 縄文土器づくり講座(野焼き)		●八十二銀行ウインドーギャラリー10展 1月中旬~下旬	●池田展「発掘された松本2019」 2/8~23	
松本市 はかり資料館	●押絵展-町屋で楽しむおひな祭り~ 4/7	●工芸の五月参加企画「中町と民芸」 4/24~6/31		●8/7 ほうとうサービス		●今昔はかり展 10/26~11/24	●11/5 計量記念日事業[無料開催]			●中町今昔物展 1/4~2/9	●1/12 あめ市[無料開催]	
旧制高等学校 記念館	●松高人名額「その一」 4/5/6	●松高50回あがた美術会作品展 5/18~8/23	●松高松本ミュージアムめぐり2019連携展「松本高等学校開校100年記念展」 8/3~12/22	●8/17・18 第24回夏期教育セミナー							●信州大学日本文学分野 研究発表報告会 3月上旬~6月	
窪田空穂記念館	●「松本の子どもの短歌」2018 作品展 4/14	●3~10月 短歌講座(全4回) ●6/18 バス見学会 ●7月 将棋教室 ●8月 将棋教室 ●7~10月 「松本の子どもの短歌」2019作品募集	●望に願いを 7/8~8/12	●空穂系結社の歩み展 9/14~11/24		●11月 将棋教室	●12月~1月 百人一首教室(全4回)			●2月 「松本の子どもの短歌」2019作品展 3/14~4/12	●2月 冬季文化講座「冬ざし」(全4回)	
重要文化財 馬場家住宅	●押絵展-古民家で楽しむおひな祭り~ 4/7	●松本押絵館による端午の節句展 4/27~6/3	●古民家で楽しむ七夕さま 7/6~8/12	●7/7 七夕人形作り講座	●8/24 布ぞうり作り体験教室	●10/5 講演会「明治の旅の楽しみ方」 ●9/7 ほうとうサービス-七夕人形作り講座	●10/26 布ぞうり作り体験教室	●10/14 バス見学会「中山道を歩く」	●12月下旬 講演会「松本平の御柱とは」	●1/14 内田のおんべ祭り見学会		
松本市 歴史の里	●4月中旬から11月まで「おさむすび組」実演 ●4月から11月まで「おさむすび組」はた織り実演	●5/15 おさむすび組体験講座	●8/17 親子草木染め体験講座	●8/18 親子おさむすび組体験講座	●8/19 親子おさむすび組体験講座	●8/18 歴史の里ナイトミュージアム-岡戸実娘でおはなし会	●9/25 はた織り体験講座	●11/16 歴史の里建築講座		●8/31 歴史の里建築講座	●10/27 草木染め体験講座	●11/24 親子織り
松本市 時計博物館	●わか家のお宝時計展V 5/18~6/16	●7月上旬 春の自然観察会	●7/20 明治-日本時計の近代化 7/20~9/1			●11/3 番音器で聴くSPレコードコンサート				●あめ市歴史展示 1/4~1/26	●3/14~15 春休みネジ巻き見学会	
松本市山と自然博物館	●4月下旬 春の自然観察会	●5月下旬 初夏の野鳥観察会	●7月上旬 夏の昆虫観察会「国産オオムササギを見よう!」	●8月上旬 夏の自然観察会		●10月中旬 秋の自然観察会	●12月下旬 冬の野鳥観察会				●2月下旬 冬の自然観察会	
松本市四賀化石館	●北石探検-化石教室「化石探検コース」 5/25 [北石探検]	●5/29 [北石探検]	●7/20~9/1 [北石探検]	●8/8 北石クリーニング体験	●7/21 絵本を作る「1300万年前の海のお話!」	●8/1 微化石モンスターを察せ!	●10/26 化石教室「レプリカ作りコース」	●11/30 化石教室「レプリカ作りコース」	●12月予定 大人のための化石教室1	●1月予定 大人のための化石教室2	●2月予定 大人のための化石教室3	●3月中旬 福寿草まつり
旧山辺学校校舎	●松高松本ミュージアムめぐり2019連携展「懐しの校舎展」 4/27~6/30											

令和2年度 行事案内 (コロナで未実施の事業多数)

令和2年度

施設名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
松本市立博物館	●月曜れのひな祭り展 4/4-5	●5/1 《市制施行記念日》無料開館		●特別展「収蔵資料大公開展」 7月～8月 ●月曜れの七夕・まちなが展示 7/4～8/10		●9月 博物館まつり (松本市博物館の日) 無料開館 ●9月上旬 遠足記念会						●1/14 志保玉サービス
四室 旧制富学校校舎				■企画展「体育の時間」 7/14～9/6			■企画展「富の今昔」 10/17～12/13					
松本民芸館	■工芸の五月参加展 「民家のほじまり 丸山太郎の愛した民家の美」 3/17～7/12	■ハルニテ展示「ドローキタリ展」 4/22～6/3	●5/30・31 月の美市	●6/28 香の講義「伊州人 浅川仙次・巧兄弟が愛した朝顔の美」	●7/26 体験講座「子ども民芸教室」		●10月 クラフトビニークニック企画体験講座 ●12/13 しめ飾り作り		■企画展「冬のいろどり 町民人形展」 11/25～3/14			●2/7 体験講座「農林でかわいっこを遊ばせ」
松本市立考古博物館		●夏季企画展「ナリノコトの物語」 5/1～6/28	●5/16・30 鳥矢づくり講座	●7/5・19 あがたの森考古学ゼミナール ●8/8 考古学まるごと体験			●10月 クラフトビニークニック企画体験講座 ●12/13 しめ飾り作り					●1/14 志保玉サービス
松本市はかり資料館	●特別開館「開館をまじひのなまむし」 4/4-5	■工芸の五月参加展「町田と民芸」 4/24～5/31		■町田をまじひのなまむし 7/4～8/10			■「今昔4から展」 10/27～12/27					●1/14 志保玉サービス
旧制富高等学校記念館	■「松本人形展(その二)」 4/5-8	■「第57回あがた美術作品展」 5/23～8/21		■「旧制富校スボーイ展」 7/18～9/22		●8/20・30 第25回夏期教育セミナー	■「あがた美術会個人展」 10/17～12/28					■「松本人形展(その二)」 3月上旬～5月
窪田空穂記念館	■「松本の子どもの絵画展2019作品展」 4/12		●6月～10月 絵画講座(全4回)	■「重に無(い)を」 7/4～8/10			●10月 バス見学会					■「松本の子どもの絵画展2020作品展」 3/13～4/11
重要文化財馬場家住宅	■「古民家で楽しむのびのびな暮らし」 4/4-5	■「松本神社館による端午の節句展」 4/25～6/7		■「古民家で楽しむ七夕まつり」 7/4～8/10			■企画展「馬場家左衛門と道中日記展」 9/12～11/9		■松本市の町史 12/5～2/7			■「古民家で楽しむのびのびな暮らし」 3/2～4/4
松本市歴史の里	■「歴史で見る史的建築物」 4/21～6/28	●みちの細工発表(4月中旬から11月まで毎月日曜開催) ●はた織り発表(4月中旬から11月まで第4日曜開催)	●6/14 みちの細工体験講座	●8/9 親子みちの細工体験講座	●9/9 親子みちの細工体験講座		●10/24 歴史の里ナイトミュージアム・即席発表おはなし会					
松本市時計博物館	■時の記録日誌を100周年記念として「響のくらしと時計」 5/23～8/21	●5/26～6/12 古時計説明会(要予約) ●6/6・7 古時計説明会(一般)		■特別展「時計の部展」 7/23～9/8			■日本浮世絵博物館共催展 10/3～10/25					●あめ市歴史展 1/5～1/31
松本市山と自然博物館	■特別展「伊州のチヨウとその多様性」 3/31～9/27	●4月下旬 春の自然観察会 ●5月下旬 初夏の野鳥観察会	●7月上旬 「国産オムラシキを見よう」夏の昆虫観察会				●10月下旬 秋の自然観察会					●2月上旬 冬の野鳥観察会 ●2月下旬 冬の自然観察会
松本市四賀化石館				●7/19 「古生物の数量づくり」 ●7/30 「化石モンスターを探せ」 ●8/6 「化石クリーニング体験」			化石教室「レプリカ作りコース」 10/3					●3月中旬 播磨草まつり
旧山辺学校校舎					●6月下旬 香の遊び道具づくり		●10/3 山辺の里の書道・文化財めぐり ●11月下旬 第1回保存会(古文書を読む会)					●2月中旬 第2回保存会(古文書を読む会)